



スマイリー  
NEWS

# 子どもバドミントン教室が 人気のワケ

## ラケットの握り方から丁寧に指導

スマイリーのバドミントン教室は、年々参加者が増えている人気の教室です。ほとんどの子どもたちが、最初はラケットの握り方や振り方から始めます。最近では、町内外の大会に挑戦する子どもたちも出てきました。

この教室は小学生を中心に、伯耆町体育協会バドミントン部・田村茂樹さんと駅前区・有田博美さんの指導のもと、B & G海洋センター体育館で毎週金曜の夜に練習しています。

## 体力UPや運動不足解消に最適

バドミントンは、レクリエーションスポーツとして老若男女問わず楽しめる身近なスポーツです。さらに、全身を使って動くので、子どもたちの身体能力を鍛えたり運動不足を解消したりできる素晴らしいスポーツです。

4月から、新年度の会員募集が始まります。まずは見学・体験からでもOK。お気軽にお問い合わせください。



何ごとも基本が大事。初めてラケットを握る子や低学年の子にも、丁寧に指導します。



12月19日(土)に町民満口体育館で開催された第2回西伯郡小中学校バドミントン交流大会に、スマイリーから5人の子どもたちが参加しました！写真は、レベル上位のクラスでみごと優勝した植田竜星くん。

いっしょにやれば  
楽しさ倍増！

## 平成28年度会員募集 まもなく開始

スマイリーは、地域のみなさまにますますスポーツを楽しんでもらえるようなイベントを、新年度も企画していきます。

パンフレットを広報ほうき4月号と一緒に配布していますので、ぜひご覧ください。

問い合わせ先

ほうきスマイリースポーツクラブ事務局(スポーツ公園内)  
TEL:0859-68-3775

地域包括  
支援センター  
News

## 地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、住み慣れた地域でその人らしい生活を続けることができよう、さまざまな方面から高齢者の皆さんを支える機関です。

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが、それぞれの専門分野だけではなく、互いに連携を取りながら「チーム」として皆さんを支えています！

### こんなことをしています

- 介護予防ケアマネジメント……介護予防の推進をします。
- 地域支援の総合相談……介護保険だけでなく、制度や地域支援など、さまざまな相談に応じます。
- 権利擁護……虐待の早期発見、人権や財産など、高齢者の権利を守ります。
- ケアマネジメント……よりよいサービスが提供されるようケアマネジャーの後方支援をします。高齢者の暮らしや介護について、お困りのことや聞いてみたいことがありましたら、ぜひご相談ください。

### 「介護予防・日常生活支援総合事業」が みなさんの毎日をサポートします！

平成28年4月1日から介護予防・日常生活支援総合事業(以下、総合事業と言う)が始まります。

総合事業とは、地域の65歳以上を対象に、その人の状態や必要性に合わせたサービスなどを提供する事業です。

総合事業では、要支援に認定された方や生活機能の低下がみられる方が利用できる「介護予防・生活支援サービス」と、65歳以上の全ての方が利用できる「一般介護予防事業」を行い、皆さんの介護予防と日常生活の自立を支援します。

詳しくは、南部箕蚊屋広域連合広報「やまびこ vol.48」をご覧ください。

問い合わせ先

伯耆地域包括支援センター(健康対策課生活相談室内) TEL:0859-68-4632